

行政評価 を行いました

企画課政策推進係 ☎0824-73-1112

市は、まちづくり基本条例の規定に基づき、市が実施している事務・事業について、市民の参画を得て評価し、その評価結果を次年度以降の取り組みに生かしていく『行政評価』を本年度から実施しています。

26年度は12事業について評価委員会（行政経験者や団体代表などで構成する市民委員

会）による評価を行いました。この評価に当たっては、プラモニ（※）の意見も参考にしています。市は、これらの意見を踏まえて今後の方向性を改めて検討し、取り扱いを決定します。

※プラモニ（まちづくりプラナー・モニターの略）…事前に登録をいただいたインターネット（携帯電話も可）を利用できる15歳以上の市民で、誰でも登録できます。

評価委員の声 interview



あらきかずみ
委員長 荒木和美さん

プラモニさんからの貴重な意見、担当課から丁寧な説明・資料のおかげで、充実した議論と評価を行うことができました。地域を支えるためにさまざまな分野で重要な取り組みが行われていることを知り、改めて地域とその取り組みを“知る”こと、利用している人の“声を聞くこと”の大切さを感じています。



さいとうまゆみ
委員 齋藤万由美さん

市の各事業課の職員の方々、そして委員全員が真剣に取り組んだ委員会だったと思います。行政評価委員として私に正しい評価ができるのか、と評価シート提出の度に悩みながらの4カ月でしたが、行政に少しでも携わることができたこと、他の委員さんとの出会いに感謝の委員会でした。



こじまゆかり
委員 小島由佳利さん

評価委員をお受けした後悔と心配でいっぱいでしたが、プラモニさんのご意見や丁寧で分かりやすい説明と、どんな些細な質問にもきちんと答えてくださる担当課の方々、そして委員の皆さんに支えられて務めることができました。ありがとうございました。

●評価委員会は傍聴ができます。平成27年度は夏頃から開催の予定です。開催日程は市ホームページや防災無線などでお知らせします。

■主な項目

| | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 医療従事者育成奨学金貸付事業 本市で勤務する医師、看護師などを確保するための奨学金制度 | 担当課の評価／見直し 評価委員会意見要旨／見直し | 評価委員会意見要旨／見直し |
| 広島大学の奨学金制度もあり、医学生を対象にした制度は終了。看護師などについては、雇用状況などに応じた最小限の支援とする見直し。 | | 医学生については、代替制度もあるため終了の方向とし、看護師などについては、必要な人材が確保できるよう見直しを検討された。 |
| 2 再生資源物回収報奨金交付事業 アルミ缶などの再生資源を回収する団体を対象とした報奨金 | 担当課の評価／見直し | 評価委員会意見要旨／見直し |
| 限られた財源を広く活用し、資源化の促進、廃棄物排出量と処理コストの削減を図るため、報奨金単価（減額）や対象品目（ペットボトル）の追加の見直し。 | | 事業目的とは異なる団体の活動資金調達手段となっている面も見受けられる。 ・報奨金交付団体に環境啓発事業への取り組みを奨励すること ・報奨金単価と対象品目を見直すこと |
| 3 福祉タクシー事業 重度・中度の障害者を対象とした福祉タクシー券の交付事業 | 担当課の評価／現行どおり | 評価委員会意見要旨／現行どおり |
| 一部の対象者から、バス券・ガソリン券との併用に関する要望があるが、事業目的に照らし現行内容で事業継続。 | | 他市と比較しても充実した内容である。バス事業者の障害者割引制度との関係や適正利用の観点から、バス券・ガソリン券の導入は適当でない判断される。 |
| 4 住宅リフォーム助成金交付事業 市内の建築事業者が施工する住宅リフォームを対象とした助成金 | 担当課の評価／現行どおり | 評価委員会意見要旨／現行どおり |
| 本制度は平成27年度末をもって終了予定であるが、市内建築事業者の受注機会の確保に一定の成果が認められるため、平成28年度以降も継続。 | | 地元事業者の受注機会の拡大に有効な事業で、継続すべきと考えるが、周知不足が大きな課題である。積極的な広報と補助金単価の見直しを検討すること。 |
| 5 農林施設整備事業補助金 田・農業用水路などの小規模整備をしようとする受益者を対象とした補助金交付事業 | 担当課の評価／現行どおり | 評価委員会意見要旨／現行どおり |
| 市の財政状況を考慮すると補助率の引き上げなどは難しいと考える。農家の営農意欲を維持し農村環境を守っていくためには、最低限、現行の補助金制度を継続することが適当と考える。 | | 本事業は、地域の豊かな環境（国土）を将来にわたり守るための取り組みであり、「現行どおり」の評価とする。 ・市の財政状況に応じ、適宜、補助率を見直すこと ・補助対象となる事業の指標・基準を制定すること |
| 6 堆肥センター管理事業 国などの補助を受けて市(旧町)が整備した「堆肥センター(家畜排せつ物の管理・処理施設)」の管理事業 | 担当課の評価／見直し | 評価委員会意見要旨／終了 |
| 市内には地域団体が整備・管理する民営堆肥センターもあり、公営としての意義や民営施設との公平性の観点から、施設管理のあるべき姿・地元移管などについて意見を求める。 | | 旧町での設置目的は理解できるが、公平性の観点から地域の運営団体へ段階的に移管することが適当と判断し「事業終了」とする。 |

■その他の項目

| | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 7 出産祝い金交付事業 | 担当課の評価／見直し 評価委員会意見要旨／見直し |
| 8 まちなか活性化補助金事業 | 担当課の評価／見直し 評価委員会意見要旨／見直し |
| 9 広報紙の発行事業 | 担当課の評価／拡充 評価委員会意見要旨／拡充 |
| 10 賦課徴収事業 | 担当課の評価／拡充 評価委員会意見要旨／現行どおり |
| 11 鳥獣被害防止総合対策交付金事業(ハード) | 担当課の評価／現行どおり 評価委員会意見要旨／現行どおり |
| 12 デイホーム事業補助金交付事業 | 担当課の評価／拡充 評価委員会意見要旨／拡充 |

各事業の資料、プラモニ意見、評価委員会の議事録(摘録)は、市ホームページに掲載されています。

○プラモニ登録方法○

〜登録までの3ステップ!〜

1 申請
次の①または②の方法で申請してください。

①パソコンまたは携帯電話(スマートフォン含む)で下記アドレスから登録区分を確認した後、必要事項を入力し送信

市ホームページから

トップページ

市政情報

市の政策

プラモニ

QRコードを読み取る

2 ID 通知
申請書に記載のメールアドレスにIDを送信します。

3 パスワード 通知
申請書に記載の住所に郵送でパスワードを通知し、登録が完了します。(約2週間完了)